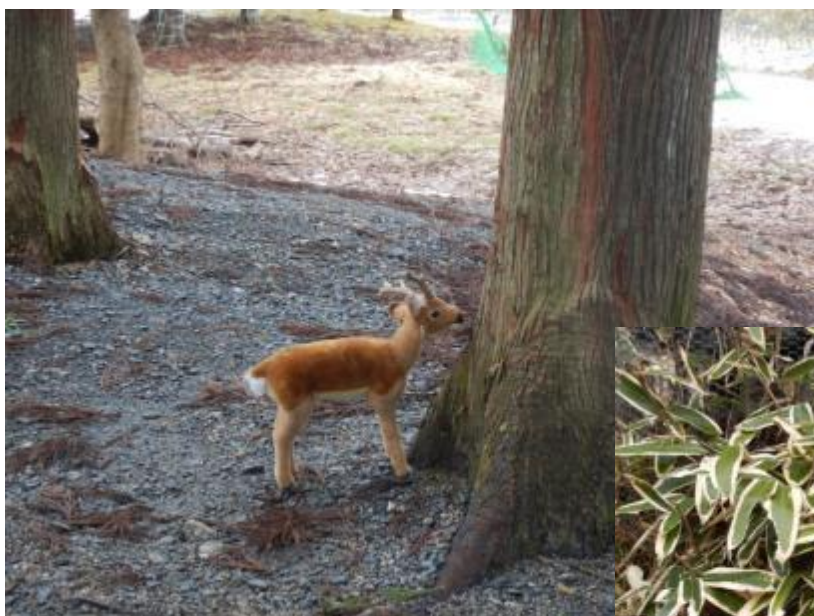
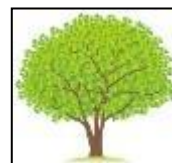


サーチ・ザ・アニマル



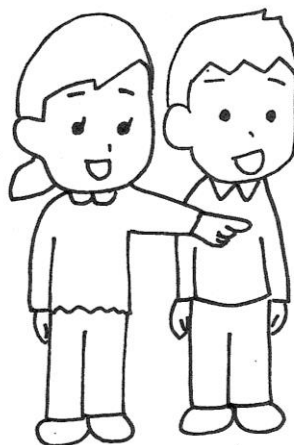
活動場所	自然の家周辺	自然の家にあるもの	探検バッグ（最大50個）、ぬいぐるみ
所要時間	1～1.5時間	利用者で用意するもの	探検バッグ（50個以上必要な場合）、筆記用具
人数	60名程度		

普段動物たちはどのようなところでエサを食べたり、休んだり、寝ていたりするのでしょうか？本プログラムでは、自然の家周辺に葛川に生息する動物のぬいぐるみを配置し、探し当てる活動です。この活動を通して、動物の生息域や活動の様子についての理解が深まります。

サーチ・ザ・アニマル

☆ 普段 生きものが暮らしている場所を
をさがして、マボシに行きましょう。

▲ 班のみんなできがします。



▲ 見つけても、ぬいぐるみは
動かしません。

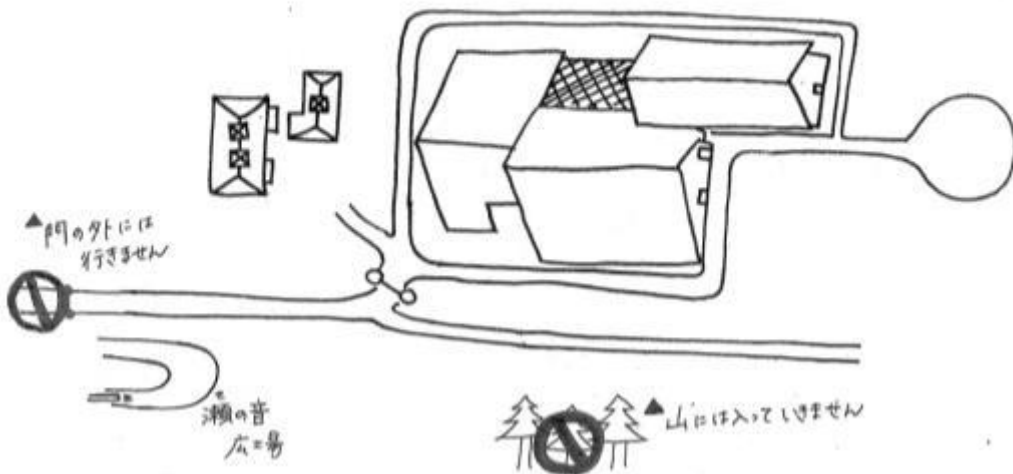
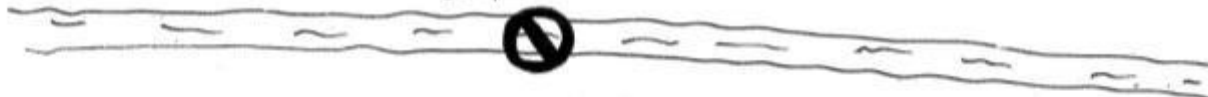
いきものリスト

ウサギ	リス
()	()
タヌキ	シカ
()	()

見つけたいきものの
いた場所を書きましょう。

☆ どんな木の近く？
近くには何があるかな？

▲ 川のそばには行きません



とくに大切なこと

- ① 活動場所はしっかり守りましょう。
- ② 班のみんなで行動しましょう。
- ③ 見つけた生き物のぬいぐるみは動かしません。

1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・葛川にいる動物について探したり、調べたりする中で、動物の活動は、温かい季節、寒い季節などによって違いがあることに気づく。	理科	4年「季節と生物」

2. ポイント

ア) 活動前

- ・探検バックは最大50個貸し出し可。それ以上必要な場合は、持参すること。
- ・筆記用具が必要なので、班に1つ用意する。

イ) 活動中

- ・決められた範囲で活動させる。
- ・適時水分補給等をさせる。
- ・班でまとまって行動させる。
- ・指導者は自然の家にある無線機を所持すること（使い方は当日所員が説明する）。
- ・ぬいぐるみ等は動かさないよう指導する。

ウ) 活動後

- ・探検バッグは回収する。
- ・解答用紙は各自持ち帰る。

3. 安全対策について

--